

平成30年度指導教諭の紹介

<p>教科 (科目)</p> <p>地理歴史 (世界史)</p> <p>名前 (ふりがな)</p> <p>古宮 太造 (こみや たいぞう)</p> <p>勤務校 (問い合わせ先)</p> <p>大分県立杵築高等学校 住所：〒803-0014 大分県杵築市大字本庄 2379 番地 TEL：0978-62-2037 FAX：0978-62-2122</p>	<p>1 授業の特徴</p> <p>① 授業毎に「本時の目標」を明示し、授業の終了時(単元の終わり)に「振り返り」を行うようにしています。</p> <p>② 「なぜ～なのか」という発問を中心とした授業展開(生徒に考えさせ、答えさせる授業、歴史事象の因果関係を理解させること)を心がけています。</p> <p>③ 授業中に、既習事項についてのフィードバックを取り入れることを心がけています。(既習事項についての質問を頻繁に行い、そのときの授業で学習している事象とつながるように意識しています。)</p> <p>④ なるべく「板書を減らし」、「考えさせる」よう心がけています。(生徒は板書を写したことで「わかった」気になるため)</p> <p>⑤ なるべく「課題を少なくする」ようにしています。(必要最小限、効果的な課題を、力がつくようなやり方で取り組むよう、生徒に指示しています)</p> <p>2 教科指導に関して情報提供や協議が可能な事項</p> <p>① 「学力向上」に向けた授業展開・教材の実際について (「いかにして生徒に授業内容を理解・定着させるか」、「どのような教材・小テスト・定期考査の問題を用いるか」など)</p> <p>② 授業を展開するうえで、必要な力量、関係する書籍について (「歴史学」、「教科教育学」、「授業技術」、「教材の作成」など)</p>
<p>授業公開の日程</p> <p>2年世界史B 文系応用クラス 火曜6限(選択) 水曜2限(選択)</p> <p>2年世界史B 理系 水曜7限(選択) 木曜2限(選択)</p>	<p>3 研修講演等が可能なテーマ</p> <p>① 「学力向上」に向けた授業展開・教材の実際について</p> <p>② 授業を展開するうえで、必要な力量、関係する書籍について</p> <p>4 活動実績</p> <p>・平成28年度 未来を創る学び推進事業</p> <p>5 自己紹介、プロフィールなど</p> <p>この4月より母校の杵築高等学校に再び勤務することになり、大いに張り切っています。同時に「どうすれば生徒を引きつける授業ができるのか」、「どうすれば生徒にとって分かりやすい授業ができるのか」と日々苦心しております。本年度は、「学習者が主体的に学び、深く思考する授業」を学校全体の授業改善のテーマに、生徒の自ら学ぶ意欲を引き出し、対話的に考えを広げる発問の工夫を取り入れた授業の実践に各教科・先生方が取り組んでいます。私も校内の授業改善の推進役として、教科会議の充実、相互授業参観、教科指導研究会などに取り組んでいかねばなりません。つきましては、授業改善の取組について、他校の先生方ともお話できる機会が持てればと思っております。</p> <p>6 学校紹介</p> <p>本校は今年度創立121年を迎える歴史と伝統を誇る普通科高校です。校歌の一節に「偉人傑士の跡ふみて」とあるように、各地・各分野で多くの卒業生が活躍しています。卒業生で外務大臣を務められた重光葵さんからいただいた「志四海」という揮毫が本校のシンボルであり、杵築高校生はこの言葉を胸に刻み、大きな志を抱いて各自がそれぞれの目標達成に向けて日々努力を積み重ねています。</p>
	<p>7 学校や関係HPのリンクなどアドレス</p> <p>http://kou.oita-ed.jp/kituki/</p>